

令和7年第10回東松山市教育委員会会議録

招集告示	令和7年10月10日			
招集期日	令和7年10月20日			
開会の場所	総合会館3階 301会議室			
開閉の日時	令和7年10月20日 午前9時30分から 令和7年10月20日 午後11時05分まで			
議長	吉澤 勲 教育長			
出席委員	教育長職務代理	稲垣 孝章		
	委員	田中 純一		
	委員	利根川 澄子		
	委員	寺田 浩之		
会議出席者	学校教育部長	高荷和良	生涯学習部長	田嶋靖洋
	こども家庭部長	神庭法子	学校教育部次長	澤田一彦
	生涯学習部次長	田島信子	こども家庭部次長	加藤勝子
	教育総務課長	須澤 理	学校教育課長	長沢正博
	生涯学習課長	上 敏文	スポーツ課長	大木克彦
	こども支援課長	大石和夫	保育課長	阿部康裕
	学校給食センター所長	竹間信行	市立図書館長	荻野 裕
	埋蔵文化財センター所長	左納 徹	きらめき市民大学局長	小林玲人
	教育総務課副課長	石川太郎	教育総務課主事補	根津英怜
書記	教育総務課 根津英怜			

日程第1 開会

教育長 ただ今から令和7年第10回東松山市教育委員会会議を開会します。なお、本日は傍聴の申し入れがございません。会議録は全て公開したいと思いますがいかかでしょうか。

委員 [異議なしとの声あり]

教育長 それではそのようにします。

日程第2 会議録の承認

(令和7年第9回東松山市教育委員会会議録の承認)

日程第3 議事

教育長 これより議事に入ります。議案第29号「東松山市教育振興基本計画審議会への諮問について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

教育総務副課長 (議案第29号について説明)

教育長 説明は終わりました。これより質疑に入ります。第1章総論、19ページまで質問のある方はお願いします。

教育長 ないようですので、続いて第2章政策の展開、22ページから46ページまでで質問はありますか。

寺田委員 20ページ、第2期基本計画にはまっくんとあゆみんのイラストがあったと思いますが、今回はどのようにするのでしょうか。

教育総務副課長 余白の部分については、何か入れる方向で検討しています。

寺田委員 1点目、31ページの写真の説明が「話し合い活動」から「グループ学習」に変更されている理由を教えてください。2点目、同じページの②の2つ目、「習熟度別指導」に波線がありますが、用語解説にないので、確認をお願いします。3点目、37ページ③の6つ目、いじめ防止対策推進法にはかぎ括弧をつけることになったと思いますので、つけていただければと思います。

教育総務課長 1点目について、「グループ学習」の方がよいという提案を受けて修正しました。

教育総務副課長 2点目、習熟度別指導については用語解説をつけさせていただきます。

教育長 3点目、いじめ防止対策推進法のところはかぎ括弧をつけるように修正をお願いします。「グループ学習」の定義については、こだわる方もいらっしゃいます。「話し合い活動」は一般的な活動なので、もし疑義があれば表記を戻してもよいと思います。ここは事務局で検討をお願いします。

田中委員 2点あります。1点目は、31ページ「グループ学習」について、私のメモには「グループ活動」とありましたが「グループ学習」でよろしかったでしょうか。2点目は36ページの下から2行目「体育の授業の充実に取り組み」は、「充実を図り」の方がよいと思いました。

教育長 1点目の「グループ学習」については、文言の検討をお願いします。

学校教育課長 2点目について、ご指摘のとおり「充実を図り」に修正します。

利根川委員 24ページ(2)の①は「安全で安心な学校給食の充実」とありますが、47ページの①は「安全で安心な学校給食の提供」とあります。この文言の違いについて確認させてください。

教育総務課長 47ページの①を「安全で安心な学校給食の充実」とします。

稲垣職務代理 そうすると(2)の表題と同じになってしまいます。

学校給食センター所長 第六次総合計画と合わせて、(2)の表題と①を「安全で安心な学校給食の充実」にしております。

稲垣職務代理 表題とその中の箇条書きのものが同じということはありません。47ページにならって、24ページの①は「安全で安心な学校給食の提供」でよいと思います。

学校給食センター所長 ご指摘のとおり修正します。

稲垣職務代理 4点あります。1点目、23ページの(3)の③に「障害のある子供への支援」とありますが、児童生徒ではなく「子供」と表記した理由について確認したいです。

2点目、33ページの④の1つ目と35ページの①の3つ目に「豊かな人間性・社会性」と記載があり、人間性と社会性が中点で結ばれています。人間性の中に社会性が包含されるという概念もあると思

ますが、あえて「人間性・社会性」という表記にしている根拠を教えてください。

3点目、38ページの一番下「地域クラブ活動へ段階的な展開を図ります。」とあります。移行することが分かっているなら、「段階的に移行します。」という表記でよいのではないのでしょうか。

4点目、49ページの「東松山の子どもたちは、これができます」について、色彩心理学の観点から述べます。私は、様々な実証研究の結果から、緑色がよいのではないかと思います。学校のカーテンもグリーン系が多いのは、全て色彩心理学に基づいているからです。ピンクと黄色、特に黄色は子供にとって緊張の色に近いということなので、検討してください。

学校教育課長 1点目について、就学前の幼児期から相談を受け付けているため、子供と表記しました。2点目について、県の施策の中に「豊かな人間性と社会性」と別に表記していたのでこのような表記となりました。

稲垣職務代理 社会性という概念と人間性という概念は並列にならないと思います。根拠があるならよいですが、文脈等も含めて精査していただき、最終的に問題がなければこのような形でよいと思います。

学校教育課長 検討させていただきます。
3点目について、クラブチームへの移行という点については、協議会でご検討いただいています。まだ断定した表現は難しいので、こちらの表現にしています。

稲垣職務代理 分かりました。「展開を図ります。」でよいでしょうか。

学校教育課長 表現については検討させていただきます。

教育長 部活動の地域移行としていたものが、部活動の地域展開というように、国の方も表現を緩めているということも踏まえての記載ですね。表現については検討しましょう。

教育長 4点目の色についても検討していくという形でよろしいでしょうか。

学校教育課長 検討させていただきます。

稲垣職務代理 赤色の台紙で掲示してある学校教育目標をやめるように言ったのは、色彩心理学の観点からです。こちらも研究していただくようお願いいたします。

利根川委員 1点感想です。48ページの①「『コミュニティスクール』の充実」の箇所で、きちんと説明が加えられており分かりやすいと思います。

稲垣職務代理 感想ですが、前回の会議の内容が全て反映されており、本当に素晴らしいと思います。

教育長 それでは48ページから75ページまで、質問がある方はいますか。

寺田委員 52、53ページに「子育て支援センターソーレ」の写真があります。右の写真では「子育て支援センター」の後に空白がありますが、左の写真にはスペースがないので、統一した方がよいと考えます。

教育総務課長 修正いたします。

教育長 指標等も検討の上、変えた部分があります。こちらについてもご意見があればお願いします。

稲垣職務代理 74ページ、「指定文化財パトロールの実施率」の実施率について説明してください。

埋蔵文化財センター所長 市内の指定文化財は現在130件です。このうち令和6年度のパトロール実施件数が103件で、実施率は79%となります。毎年度パトロール件数を7件程度増やし、実施率を5%ずつ上昇させ、令和10年度の実施率100%を目指す計画としております。毎年度7件増える程度であれば、努力すれば達成可能な数字と判断しました。

教育長 12年度に100%達成とありますが、8年度に達成はできないのでしょうか。

埋蔵文化財センター所長 一気に100%となると、かなりハードルが高いと担当の方では考えております。人員は現在と変わらない想定で算出しています。

生涯学習部次長 職員の他に、文化財保護専門員の方もパトロールを行っております。専門員の方は専門家の仕事も兼ねていますので、なかなか100%に至らず、少し数値が下がることがあります。

利根川委員 2点あります。72ページのインスタグラムのフォロワー数についてです。200人という目標値はどのような根拠で算出したのでしょうか。

生涯学習課長 インスタグラムは今年度から開始し、フォロワーは60数名、閲覧件数は5000件程度あります。東松山市の文化芸術のファンを増やしていきたいところですが、フォローしてもらるのが難しい状況です。令和8年度には100名というのを目指しまして、そこから25名ずつ増やし、5年後には倍にしたいと考えております。

利根川委員 催し物ごとにインスタグラムを宣伝するのはいかがでしょうか。

生涯学習課長 宣伝もさせていただいております。参考までに、市のふるさと納税のインスタグラムのフォロワー数が167名となっております。

教育長 フォローしてもらうのはハードルが高いということですね。

利根川委員 分かりました。

利根川委員 63ページのウォーキングセンターの写真が差し替え予定とありますが、どのような写真になるのか教えていただきたいです。

スポーツ課長 こちらは古い写真のため、新しいウォーキングセンターの写真に差し替えます。

田中委員 前回議論した指標について、真摯に受け止めて対応していただき本当にありがたいと思います。意見ですが、例えば63ページや67ページ、最終的な目標値はきりがよく、数値に意図をもって設定している感じがして納得感がありました。そういう意味では、36ページは機械的に0.2や0.1の上昇値としており、最終的な80%の根拠は何なのか、聞きたくなりました。意見なので、回答はなくて大丈夫です。

教育長 67ページの指標について、参加定員に対する割合を増やすという事ですが、定員を減らせば割合は上がりますが、こうしたことはしないということでしょうか。

スポーツ課長 現在のイベントの内容を充実させ、追加することを考えておりますので、目標の達成のために定員を減らすということは考えておりません。

稲垣職務代理 今日配っていただいた新聞記事にある、野田の獅子舞の写真はどこかに入れることはできないのでしょうか。

教育総務課長 写真の利用については検討させていただきます。

教育長 それでは続きまして、78ページから91ページまで、何かご意見があればお願いします。

教育長 よろしいですか。

教育長 全体を通して、何かありますでしょうか。

稲垣職務代理 今まで議論した数値目標や根拠について、多くの方に理解していただけるように説明していただきたいです。可能な範囲で文面にし、幅広く理解してもらえるようにしていただければと思います。

寺田委員 90ページから92ページの間の名前などについて、誤りが無いことを再確認いただきたいと考えます。

教育総務課長 承知しました。

田中委員 86ページの一番下に、「平成31年1月」とありますが、スペースの空き方から半角の可能性があるので、ご確認をお願いします。

教育総務課長 確認して修正いたします。

教育長 議案第29号についてはご指摘のあった点を修正し、事務局の方にお任せいただいたところも検討させていただくということで、修正して可決ということですのでよろしいでしょうか。

教育長 それでは異議なしと認め、議案第29号については可決いたしました。

教育長 続いて、報告第17号「令和8年東松山市はたちの集いの開催概要について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

生涯学習課長 報告第17号について説明

教育長 それでは説明が終わりましたので質疑に入ります。本件につきまして何か質疑ございますか。

稲垣職務代理 小学校6年生と中学3年生の恩師の直筆メッセージとありますが、これは全員の担任が対象となるのでしょうか。

生涯学習課長 対象となる担任の方全員に案内をさせていただき、ほぼ全員の方から提出があります。

稲垣職務代理 分かりました。

利根川委員 アーティストの鋤焼さんについて詳しく教えていただけますか。

生涯学習課長 リーダーのT Jさんは元ジャニーズJ rで、嵐や少年隊などとの舞台経験もお持ちです。弟のR Jさんはサックスの担当で、一輝さんはボーカルを担当しています。令和版のチェッカーズとして昭和の名曲と令和の感性で届ける新時代のグローバル歌謡ユニットです。

教育長 ほかにありますか。ないようですので、報告第17号を終了いたします。

日程第4 教育長報告

教育長 次に教育長報告に移ります。まず、私の方から報告を申し上げまして、次に学校教育部長・生涯学習部長・こども家庭部長以下で引き続き報告します。

◎主な行事日程について説明

学校教育課長 教育メタバースについて
学力・学習状況調査の分析について

生涯学習課長 高田博厚展について

埋蔵文化財センター所長 野田の獅子舞について

スポーツ課長 日本スリーデーマーチの登録者数について

保育課長 令和8年4月の保育施設入所申込の受付について

教育長 報告は終わりました。ただ今の件について、何かございますか。

教育長 そのほかに、委員の皆様からは何かございますか。

田中委員 1点質問です。東松山市の野球協会や、少年野球に励んでいる方々が、11月にトスボール大会を企画しています。参加者募集のために、教育委員会からテトルを使って全小学校に周知できるのでしょうか。

学校教育課長 現在の運用の流れを申し上げますと、団体から担当課が依頼をいただいて、そこから学校教育課を通して各校へ配信という流れが一般的です。最終的には校長の判断になると思いますが、配信方法について検討をしているところです。

田中委員 団体から正式に依頼があれば対応できる可能性もあるのでしょうか。

学校教育課長 仰るとおりです。

稲垣職務代理 2点あります。1点目、アウトリーチや運動会などに行った際、先生方の指導によって子供たちの聞く態度が極めて素晴らしくなっているように感じます。校長会や教頭会で、素晴らしいということをお伝えいただきたいと思います。

2点目、どの学校にも椅子を置くように話していると思います。教育委員会から言われたからやるという学校と、困っている人のことを考えている学校とでは大きな違いがあることを、アウトリーチの際に感じました。こうしたことは、全て子供たちの指導に直結すると思います。心配りができる学校経営をさらに推進していただきたいと思いました。

教育長 ほかにないようですので、以上で教育長報告を終了します。

日程第5 会議録署名人の選任

教育長 続きまして、会議録の署名人の選任についてですが、本日の会議録の署名については、田中委員にお願いします。

日程第6 閉会

教育長 以上で、本日の東松山市教育委員会会議を終了します。

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和7年11月17日

教 育 長 吉 澤 勲

委 員 田 中 純 一

書 記 根 津 英 怜